

すだち

第49号

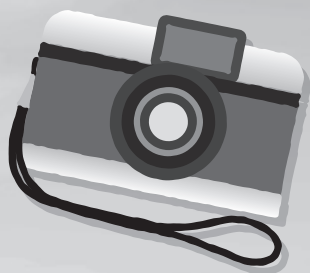
令和2年8月

発行者／社会福祉法人すいせんの里
「すだちの家」
「支援センターすだち」

〒919-0312
福井市東大味町9号15番地
TEL 0776-41-3950
FAX 0776-41-3935

発行人／村田 嘉孝

編集人／庭本 直人



ふれあいまつり



新年会



秋の遠足



新型コロナウイルス感染症への対応



今年の2月より日本国内で感染が流行し始め、福井県でも、3月中旬に初の感染者が出てから、急速に感染拡大が起り、非常事態宣言が発令されるという事態に陥りました。

すだちの家でも、3月上旬から対策を検討し始め、感染者が出てからは、いろいろな対応策（外出の禁止、帰省の中止、日中活動の隔離、公用車の毎日の消毒等）を始めました。そのような状況の中、利用者様や保護者様はじめ、さまざまな関係者のご理解、ご協力をいただきながら、感染拡大防止策（ウイルスを入れないという思い）を徹底させていただきました。その甲斐あって、第一波と言われた流行は乗り切ることができました。大変感謝しています。

一旦5月末日で、活動を再開していますが、第2波といわれる流行がいつ来るかわかりません。それに向けて、第一波の時のような対策に加え、万が一、施設にコロナウイルス感染者が出た場合も含めた、マニュアルの作成をしています。マニュアルには、職員に対してとにかくウイルスを持ち込まないを念頭におき、通常の対策はもとより、不要不急の外出や3密となるところへ行かない、毎日の健康管理の報告など、徹底してもらっています。

その他、感染予防用品（マスク、フェイスガード、ガウン、消毒アルコール等）についての備蓄や、感染対策を行った会議を行っています。今後の課題としては、職員の研修等現在はSNS等での受講が主流となってきました。

それに対応することを進めています。この先、ウイルスが自然になくなることは無く、冬に向けて他のウイルスも蔓延する中、より対応が難しくなることと思われませんが、そのような状況に向け、取り組んでいきたいと思っています。

コロナ感染症予防対策用品寄贈

マスク

・株式会社サブラ様

創立50周年記念事業として、時節柄、式典等が開催できないため、お世話になっている会社にはマスクを寄贈することにした。

すだちの家には300枚寄贈していただく。

・福井市足羽第一中学校様

学校にマスクが過分に手配され余分となる物について、お世話になっているところへ寄贈することにします。

すだちの家には50枚寄贈していただく。

・小杉織物(株)様

絹織物の会社で技術を生かしてマスクの製造を手掛け介護・福祉関係に寄贈することにする。

絹製のマスクを30枚寄贈していただく。



・鈴木千代子様（東大味町）

手作りのマスクを寄贈していただく。

・その他

国より	布製マスク	355枚
県より	マスク	3,900枚
	布製マスク	10枚 (株)オーシン様
市より	マスク	150枚
	マスク	600枚 固形石鹼 48個
	アロックスサンワ(株)様	

それぞれ、指示があったとおり、職員・利用者様に配布しています。マスクが入所困難で不安な中、いち早く寄贈をしていただき、大変助かりました。誠にありがとうございました。

フェイスガード

・(株)アルケー 代表取締役 山中克己様

チタン製の眼鏡フレームの技術を生かしてフェイスガードの製造を手掛け、今回福祉関係事業所に寄贈することにする。

フェイスガード 80個
取替用シールド 30枚



感染拡大予防に、大変助かります。ありがとうございます。



福井北ロータリークラブによる 玉ねぎの苗植え

支援員 暁 美樹夫

令和元年11月2日（土）支援センターすだち前の畑に於いて玉ねぎの苗植えが行われました。当日は、福井北ロータリークラブの方々10名、足羽東こども園から約20名の園児と保育士さん、すだちの家の利用者さん2名と支援員が参加しています。約1千本の苗が用意され、参加者で畝の黒いマルチの穴に苗を一本つつ手で植えていきましたが、初めて体験した園児たちは大きな声を張り上げながらとても楽しんでいました。

苗植えの後の山岸施設長による自閉症についての講義では、少しでも自閉症への理解を深めようとロータリーの皆様は熱心に聞かれています。

昨年度のじゃが芋植えと収穫に引き続き、今回の企画をしていただきました福井北ロータリークラブの皆様には心より厚くお礼申し上げます。



厨房委託のお知らせ

令和2年4月よりすだちの家の厨房が日本ミール株式会社に外部委託になりました。以前の厨房スタッフさん何名が残っているの、利用者さんは大きな混乱もなく食事の時間を過ごせています。

メニューの種類なども増え、毎月打ち合わせしながら利用者さんが健康で、おいしくたくさん食べれるように工夫しています。



第33回

全日本自閉症支援者協会 研究大会（埼玉大会）に参加して

支援員 暁 美樹夫

令和元年11月7日（木）・8日（金）に埼玉県川越市にて研究大会が開催されましたので参加してきました。昨年の9月に大型台風が関東を直撃して、川越市にある今大会の主管施設が水没してしまい、この大会開催は難しいのではと言われていましたが、現地の方々や大会関係者の方々の努力で予定通り開催されました。

「令和元年！節目の年を迎えて、原点の再確認と、生涯を支える切れ目のない支援の構築を！」という大きな大会テーマのもと、行政説明・基調講演・シンポジウム・分科会などがあり、どれも「つながる」「つなげる」というのがキーワードになっていたように感じ、改めて学校・施設・行政・医療・家族・地域などがより密に連携していかなければならないと強く感じました。

今回は直前に台風の被害もあり所々でそのことが話題にされ、主管施設は20年くらい前にも冠水被害に遭い、新しく施設を建てるのに移転を考えましたが様々な反対にもあって、一度冠水した現在の場所に建設されたそうです。そこで今回また同じ被害に遭ってしまい「ある意味人災だと思っている。」と皆さん言われていたのが印象的でした。周囲と合わずに利用者さんの避難場所が転々と変わったこともあり、これからは大型福祉施設も必要になってくると考えられます。

今後高齢化していく中で、自閉症の方々が困難を抱えながらも地域社会の中で人としての尊厳をもって豊かな生活が送れるようにし、これまでの取り組みや実績・課題も明らかにして支援を継承・飛躍させていかなければならないと感じました。

ふれあいまつり



支援員 森下 智行

令和元年10月19日にふれあいまつりを開催しました。曇りだったのが準備をしている時に雨が降ってきてしまい、雨の中の開催となってしまいました。センターの前で模擬店をしたり、センターの中で足羽第一中学校吹奏楽部の生徒さん、また今年からやまびこ会さん、よさこい朝倉無限隊 夢幻さん、吉川太鼓さんに忙しい中、時間を調整して参加いただき、またステージでの演奏ありがとうございました。

今年の模擬店では、カレーライスの替わりに新たに焼きおにぎりや豚汁を加えました。利用者の方をはじめ、保護者の方、地域の方たちとの交流が少しでも出来たのではないかと感じています。また、利用者の方も楽しめたのではないかと思います。まつりが無事に終わったのは、皆さんが協力してくれたおかげです。この場を借りて、改めてお礼を述べたいと思います。

お知らせ

令和2年度のふれあいまつりは、新型コロナウイルスの流行を鑑み、中止する事と致しました。楽しみにされていた方々には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。



新年会

支援員 濱田 晴央

新年会を2月12日（水）に開催しました。今回は「利用者さんと一緒に手作りの新年会を楽しもう」をテーマとして、絵を描いてもらい、お弁当ののし紙とランチョンマットを作り、ペーパーフラワー作り、また折り紙の輪をつなげる飾りつけと一緒に作ってもらいました。当日、それらを各人のテーブルにセットし会場にも飾りつけました。そして楽しく、お弁当やピザ、やきそば、ゼリーおやつ、ジュースなどを食べました。

今回、利用者さんに飾りつけを作ってもらった事は初めての試みでしたが、利用者さんがとてもがんばってくれたのはもちろんですが、職員同士もたくさん協力しました。

利用者さんにとっては、すだちで年に一回だけのフォーマルな機会でもあります。

この貴重な機会を一緒に手作りする事が出来て、とても楽しい新年会になったと思います。



秋の遠足

支援員 山口 弘美

10月23日に秋の遠足を行いました。今年も2コースに分かれバーベキューを楽しみました。

天候にも恵まれ、泰澄の杜の方はトンボが舞う中お肉や焼きそばをおいしく頂き、気分もリフレッシュできたのではないのでしょうか。

一方、SSTランドの方はカメムシの大量発生で、お肉を焼きながら虫と戦いゆっくり



できなかったのは残念でした。

帰りにコンビニでおやつも買い、利用者さんはそれぞれに遠足の日を楽しんでいたと思います。



すだちだより

月	ガンパっています 活動報告
10月	6日 保護者会清掃奉仕 13日 明智神社まつり（施設長） 14日 東大味祭り（パン・焼きいも販売） 15日 内科検診 19日 ふれあいまつり 21日 防災研修 震災消火訓練（南消防署） 23日 秋の遠足（SSTランド・泰澄の杜 BBQ） 26日 円山公民館祭り（焼きいも販売）
11月	2日 嶺北特別支援学校（焼きいも販売） 19日 内科検診・インフルエンザ予防接種 21日 非常呼集訓練（職員）
12月	8日 保護者会清掃奉仕 10日 保健所査察 11日 血液検査 12日 心電図 13日 検尿 14日 内科検診



月	
1月	18日 理事会 25日 米パン講習会（15名） 
2月	22日 新年会 26日 福井市指導監査
3月	22日 理事会 28日 職員内部研修 

来訪者

ようこそすだちの家へ

11月12～14日 清水特別支援実習生受入（1名）

11月15日 奥越支援学校生見学（母親1名）

物品深謝

ありがとうございます

福井メタル 様	県立清水特別支援学校 様	加藤 一宏 様（東大味）	加藤 巖 様（東大味）
日本ミール(株) 様	山本商店 様	天方 優子 様（坂 下）	田村 英司 様（東大味）
足羽東こども園 様	仁愛短期大学 様（森 田）	岩佐 修子 様（深 谷）	木村タツ子 様（田治島）
嶺北特別支援学校親の会 様	大西魚店 様	吉村 茂 様（稲 津）	大谷 貢次 様（大 村）
上文殊公民館 様	河下 肇 様（東大味）	宇野 宗員 様（徳 光）	鈴木千代子 様※（東大味）
前田米屋 様	竹川 隆利 様（田治島）	笠松 忠夫 様（田治島）	

※布製手作りマスクをいただきました。

アルミ缶回収にご協力ください

すだちの家ではアルミ缶を回収して潰してリサイクルする作業に取り組んでいます



お手数ですが、不用になったアルミ缶をすだちの家までお持ちください。ただし、量が多い場合にはご一報ください。
なお、スチール缶は対象になりません。

連絡は
こちら
まで...

福井市東大味町9-15 すだちの家（担当/萩原）

☎ 0776 (41) 3950

● 職員の動き

- 令和2年3月31日付 パート支援員：笠原 祥子（退職）
調理員：高木 浩美（退職）
パート調理員：川本 悦子（退職）
パート調理員：石田のぶ子（退職）
パート調理員：中村 幸代（退職）
- 令和2年4月1日付 石田のぶ子（日本ミールへ移行）
中村 幸代（日本ミールへ移行）